### 水生昆虫

オニヤンマの幼虫 (ヤゴ)【上・中】 体長約 4cm

体はやや細長く、毛でおおわれています。流れのゆるやかな細流の泥の底にすんでいます。

6~10月ごろ成虫になります。



大きくなったらどんな

すがたになるのかな? 調べてみよう!



ミルンヤンマの幼虫(ヤゴ) 体長約3cm 【上】 体は細長く、毛はほとんどありません。流れがゆるやかな植物のかげな どにすんでいます。 6〜11月ごろ成虫になります。

コオニヤンマの幼虫(ヤゴ) 体長約 4cm 【中】

丸い触角と、かれ葉のように平たい体をしています。流れがゆるやかなところの落ち葉の中などにすんでいます。

5~6月ごろ成虫になります。



マダラガガンボの幼虫体長約6cm 【上・中】体は柔らかくのびちぢみします。流れがゆるやかなところの落ち葉の中などにすんでいます。 4~6月ごろ成虫になります。

ヘビトンボの幼虫 (マゴタロウムシ) 体長約6cm 【上・中】 ムカデのような体と、赤 茶色の頭と胸が特徴です。 石の下などにすみ、他の



水生昆虫を食べます。6~8月ごろ成虫になります。



ヒゲナガカワトビケラの幼虫体長約4cm 【上・中】細長い頭部が特徴です。石の間に

すみ、網をはって流れてくる落ち葉や藻類などをとって食べます。4~10月ごろ成虫になります。

# 川に入るときの注意!!

川に入るときは、動きやすく、汚れたり、ぬれても 良い服を着ましょう。ぬれてしまったときのために、 着がえを用意すると便利です。

水辺は、すべりやすいところや、急に深くなっているところなど、危険なところがたくさんあります。

少しでも危ないと思ったら、近づかないようにしましょう。

また、川に入るときは、一人で行ってはいけません。



少しでも雨がふっていると、川の水がふえることが あり、とても危険です。川に入るのは、天気の良いと きにしましょう。

また、熱中症にならないために、ぼうしをかぶり、飲みものをもっていきましょう。

#### お問い合わせ先

〈湘南里川づくりについて〉

神奈川県湘南地域県政総合センター企画調整課電話 0463-22-2711 (代)

〈生きものについて〉

東海大学教養学部人間環境学科 北野忠 准教授電話 0463-58-1211 (代)

発 行: 神奈川県湘南地域県政総合センター 〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1

修:東海大学教養学部人間環境学科 北野忠准教授、 岩田めぐみ、菊地真澄、山田峻之

写真協力: // 佐野真吾

平成22年3月発行



## 金目川水系の生きもの



#### 金目川水系とは…

金目川は、丹沢大山の南麓を源流として、水無川、葛葉川、鈴川、渋田川など、平塚市、秦野市、伊勢原市域を流れる河川や水路などと合流して相模湾に注ぐ河川です。金目川本流やこれに合流する河川や水路などをまとめて金目川水系といいます。

湘南地域のふるさとの川である金目川水系の川を地域の貴重な財産として次の世代を担う子どもたちに引き継いでいくため、市民と行政が一緒になって川の保全・活用を進める「湘南里川づくり」に取り組んでいます。

市民の皆さんが、子どもたちと一緒に、生き物の観察などを通じて、金目川水系の川に親しみ、川のことを考えるきっかけとしていただけるよう、このリーフレットを作成しました。どんな生き物がいるのか、実際に川に入って、調べてみましょう!

# カニ・エビ

サワガニ【上】 甲幅(こうらの幅)約 4cm オスのハサミはどちらかが オキいです。 モの下などに



大きいです。石の下などにすんでいます。



モクズガニ【中・下】 甲幅(こうらの幅)約6cm ハサミには毛が生えています。 砂底や泥の中にある石の下な どにすんでいます。

ヒラテテナガ エビ【中・下】 体<sub>長約</sub>9cm

前から2番目の足が、オスはとても

た、オスはとしも 長く、メスも少し長いです。 流れがあるところの石の下な どにすんでいます。

> スジエビ【中・下】 体長約5cm その名のとおり、体に黒い

> その名のとおり、体に黒い スジがあります。流れがゆ るやかなところの、植物の かげなどにすんでいます。

ヌマエビ【中・下】 体長約 3cm スジエビに似ていますが

スジエビに似ていますが より小さく、体に黒いス ジはありません。



アメリカザリガニ 体長約 8cm 【中・下】 流れがあまりないところ の、泥の中や植物のかげ などにすんでいます。その

名のとおり、アメリカからつれてこられた生きものです。日本 に昔からすんでいた生きものが食べられたり、すみかや食べも のをうばわれていることが問題になっています。





上:おもに上流でみられます 中:おもに中流でみられます 下:おもに下流でみられます



ウナギ【中・下】 全長約 100cm

ヌルヌルした細長い体を しています。岩のすき間 や植物のかげなどにすん でいます。

アユ【中・下】 全長約 20cm 体はうすい緑色を しています。 石についた藻類を



口でこすって食べます。流れがはやいところにすんでいます。



ヤマメ【上】 全長約 30cm 体にはパーマークと 呼ばれる黒いもよう が並びます。水が冷

たくきれいなところにすんでいます。

オイカワ【中】 全長約 15cm 大きな三角形のしり ビレをもち、産卵期 のオスはオレンジ・



緑に色づきます。日あたりがよく、流れがはやいところにす んでいます。



アブラハヤ【上・中】 全長約 15cm 名前のとおり、油をぬっ たような色の体をしてい

ます。流れがゆるやかなところにすんでいます。

ちがいがわかるかな?

ウグイ【中・下】 全長約 30cm ふだんは銀色をしてい ますが、産卵期の春か



ら夏になるとオレンジ色と黒色のしまもようになります。 流れがはやいところにすんでいます。

タモロコ【中・下】 全長約 10cm

口には2本のヒゲがあります。 尾ビレのつけねには、黒い点 があります。流れがあまりな



いところの、植物のかげなどにすんでいます。



ムギツク【中】 全長約 15cm 口には2本のヒゲがあり、 体は黄色っぽく、黒く太 い線があります。流れが

ゆるやかなところにすんでいます。本来は西日本に分布する魚 ですが、近年は金目川水系の川でも確認されるようになってい ます。

コイ【中・下】 全長約 60cm

口には2本のヒゲがあ ります。流れがあまり ないところにすんでい



ます。品種改良されて、金や赤など様々な色をもつものもいます。



フナの一種【中・下】 全長約 20cm

コイに似ていますが、ヒゲがありま せん。流れがあまりないところの、 植物のかげなどにすんでいます。

ドジョウ【中・下】 全長約 20cm 口には10本のヒゲがあり



ます。流れがゆるく、泥がたまっているところにすんでいます。



シマドジョウ【中】 全長約 15cm 体のわきと背中には 黒い点が並んでいま

す。口には6本のヒゲがあります。流れがゆるく、砂がたまっ ているところにすんでいます。

ナマズ【中・下】 全長約 50cm

まだらもようで、ずん ぐりとした体をしてい ます。口には4本の長



いヒゲがあります。石のすき間や、植物のかげなどにすんでい ます。

ボウズハゼ 【中・下】 全長約 10cm



流したような黒いもようがあります。流れがはやいところの石 の下にすんでいます。

お腹の吸盤でまたくつつくよ



シマヨシノボリ 全長約 7cm 【中·下】 ほほには赤いしまもよ

うがあります。石の下などにすんでいます。金目川水系の川で は、もっともふつうにみられるハゼのなかまです。

オオヨシノボリ 全長約 10cm 【中】 シマヨシノボリに 似ていますが、ほ ほにしまもようが



ありません。石の下にすんでいます。



ゴクラクハゼ [下]

体のわきには青く光るもようがあります。石の下や植物のかげ などにすんでいます。

ウキゴリ 【中•下】 全長約 13cm 背ビレには、 黒と白のはん



てんがあります。流れがゆるやかなところの、植物のかげなど にすんでいます。



スミウキゴリ 【中•下】 全長約 10cm ウキゴリとよく似

ていますが、背ビレに黒いはんてんはありません。ウキゴリと 同じようなところにすんでいます。いずれもハゼのなかまです。

ヌマチチブ 【中•下】 全長約10cm ほかのハゼのな



ずんぐりしています。ほほには青白い点があります。 石の下などにすんでいます。

### ちがいがわかるかな?

ハゼのなかまは左右 のはらビレがくっつ いて吸盤になってい ます (写真はヌマチチブ)





カジカのなかまは 左右のはらビレが くっついていませ ん(写真はカジカ)



カジカ 全長約15cm うろこはあり

ません。水がつめたくてきれいなところの石の下にすんでいま す。

アユカケ【下】 全長約20cm カジカのなかまです。 体には黒、白、灰色のも ようがあります。大きな



石の下などにすんでおり、小魚を食べます。 カマキリと呼ばれることもあります。金目川水系の川ではた いへんめずらしい魚です。